

記入例

別紙様式第3号

【重要】業績欄の記載に関して、詳細な書式まで見本に従う必要はありません。筆者名、タイトル、雑誌名、巻号、ページ、出版社、出版年月、ISBN番号、DOI、教員資格審査用学術雑誌リストの雑誌番号など、必要事項が記載されていれば問題ありません。実質的な業績確認・審査が可能であれば、書式などの軽微な訂正は求めません。

教育研究業績書

MS 明朝 (和文) および Times New Roman (英文) を使用。
フォントサイズ: 10.5

著書 (本) の場合は、ISBN 必須

日付: 2021年4月xx日

氏名: 島根 太郎

押印不要

起算年 (2016年) と最終年 (2021年) は月まで記入

1. 著書 A

※ (一部の章を執筆した場合 (単著あるいは共著))

- 1) 島根太郎・山口次郎: 植物病原菌が生産する毒素の研究法. 植物病原性微生物研究法 (鳥取一郎ら編). ソフトサイエンス社, 東京, pp 527-533, ISBN: XXX-XXXX-XXXX-XXXX, 2016.7
- 2) Shimane, T., Koyama, H. and Yamaguchi, J.: Genetic engineering of virus resistance. In: Molecular biology of rice (Tottori, I. et al. eds). Springer, Berlin, pp 257-281, ISBN: XXX-XXXX-XXXX-XXXX, 2017
- 3) 島根太郎: 土と農業. 日本植物貿易協会, 東京, 200頁, ISBN: XXX-XXXX-XXXX-XXXX, 2018
- 4) Shimane, T. and Yamaguchi, J.: Gibberellin receptor and its role in gibberellin signaling in plants. Annual Review of Plant Biology 58: 200-220 (Review), DOI: <https://doi.org/101016/xxxx.xxxx>, 2021.1

分担執筆の場合ページパート (pp) を明記

2. 学術雑誌 B (リスト掲載有)

- 1) 山口次郎・鳥取一郎・島根太郎*: ナシ黒斑病菌の雌蕊感染と果袋内果実の発病. 園芸学研究 [雑誌リスト1370] 52: 779-784 (原著論文), DOI: <https://doi.org/101016/xxxx.xxxx>, 2016.11
- 2) Shimane, T.*, Koyama, H.* and Yamaguchi, J.: Estimation of moisture availability over the river basin of the Loess Plateau of China based on remote sensing. Journal of Arid Environments [雑誌リスト追加予定] 68: 53-65 (Full Paper), DOI: <https://doi.org/101016/xxxx.xxxx>, 2018
- 3) Yamaguchi, J.*, Tottori, I. and Shimane, T.: Temporal influences on Landsat-5 Thematic Mapper image in visible band. International Journal of Remote Sensing [雑誌リスト615] (in press), (Short communication), DOI: <https://doi.org/101016/xxxx.xxxx>, 2021.2 受理

総説 (Review) 等の場合, (総説) または (Review) と記入し, 原著論文同様 DOI を付加

リンク付 DOI 必須

リスト未掲載だが, 資格審査委員会までに追加予定の場合

論文カテゴリーを記載

受理年月日 (印刷中の場合)

3. 学術雑誌 C (リスト掲載無)

- 1) Shimane, T., Koyama, H. and Yamaguchi, J.: Estimation of moisture availability over the river basin of the Loess Plateau of China based on remote sensing. Journal of Environments 68: 53-65 (Full Paper), DOI: <https://doi.org/101016/xxxx.xxxx>, 2018

4. その他 D

- 1)

資格審査用雑誌リスト番号必須

* 年代が古い順に西暦で記載 (2021年1月の場合, 2021.1と記載)
 * 起算年 (2016年) と最終年 (2021年) は月まで記入. 他は年のみ記入
 * 雑誌名等は省略せず, 学術雑誌リストに掲載のとおり記載 (注意: 大文字の区別等)
 * 学術論文については, リンク付書式で DOI 記載必要
 * 雑誌名の後に, [] 書きで “教員資格審査用学術雑誌リスト (最新版) (Excel ファイル)” 中の, 雑誌の通し番号を記入すること. リスト未掲載だが, 資格審査委員会までに追加予定の場合は, [雑誌リスト追加予定] と記載
 * 申請者が Corresponding Author (CA) は氏名右横に * を記入. 複数 CA の場合はすべてに記入. 申請者以外が CA の場合, また, CA の明記のない論文の場合は記入不要

(注) 全て西暦で記載する (例: XXXX年 X月: XXXX.X).